

## — はじめに —



平成から令和へと新しい時代の幕が開けました。日本一の産業県である本県は、引き続き環境分野においてもトップランナーである「環境首都あいち」を目指し、大気や水環境、地球温暖化、生物多様性の保全、資源循環など様々な課題に向き合い、持続可能な社会づくりを進めております。

この持続可能な社会づくりを実現するための国際目標として、2015年9月の国連サミットで採択された「SDGs（持続可能な開発目標）」があります。

本県は、これまでもSDGsの理念に沿った様々な施策を実施しているところであり、2019年7月1日には、内閣府から持続可能な開発を実現するポテンシャルの高い都市として「SDGs未来都市」に選定されました。

SDGsは17のゴール（目標）で構成されており、そのゴールの中には、気候変動や生態系など環境に関わる課題が数多く含まれています。

今回の環境白書の特集では、特に近年、海洋生物への影響などで大きな問題となっているプラスチックごみ問題に対する取組について、また、目標年である2020年が間近となった生物多様性に関する「愛知目標」の達成に向けた国際連携の取組について紹介しています。プラスチックごみ問題に対する取組は、ゴール12「つくる責任 つかう責任」やゴール14「海の豊かさを守ろう」の達成につながり、生物多様性保全に向けた取組は、ゴール14「海の豊かさを守ろう」やゴール15「陸の豊かさも守ろう」の達成につながります。さらに、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」は、どちらの取組にも大きく関わっています。

SDGsを達成するためには、より多くのゴールとのつながりを意識して取り組むことが求められており、本県では、SDGs未来都市として、その理念を踏まえ、引き続き様々な施策を展開してまいります。

この環境白書が、愛知の環境についての理解を深めていただき、また、県民、事業者、民間団体の皆様がそれぞれの立場から環境をよりよくするための取組を進めていただくきっかけとなれば幸いです。

2019年12月

愛知県知事 大村秀章

# 目次

## 第1部 特集

特集1	プラスチックごみ問題に対する取組	1
特集2	生物多様性保全に向けた国際連携の取組 ～「愛知目標」の達成を目指す愛知県のリーダーシップ～	7

## 第2部 平成30年度の環境の状況と施策

第1章	地球温暖化等	13
第1節	地球温暖化	13
第2節	オゾン層保護とフロン類対策	25
第2章	大気環境	27
第1節	環境の状況	27
第2節	大気環境保全に関する施策	33
第3章	交通環境	35
第1節	自動車交通環境	35
第2節	航空機騒音	42
第3節	新幹線鉄道騒音・振動	43
第4章	生活環境（騒音、振動、悪臭）	45
第1節	概況	45
第2節	騒音・振動	45
第3節	悪臭	48
第5章	水環境	50
第1節	環境の状況	50
第2節	水環境保全に関する施策	59
第6章	土壌環境	77
第1節	環境の状況	77
第2節	土壌汚染防止のための施策	77
第7章	地盤環境	79
第1節	環境の状況	79
第2節	地盤環境保全に関する施策	81
第8章	廃棄物・資源循環	82
第1節	環境の状況	82
第2節	廃棄物・資源循環に関する施策	87

<b>第9章 自然環境・生物多様性</b>	111
第1節 環境の状況	111
第2節 自然環境保全に関する施策	112
第3節 生物多様性の保全と施策	133
<b>第10章 環境リスク</b>	138
第1節 化学物質の適正管理	138
第2節 ダイオキシン類対策	142
第3節 内分泌かく乱化学物質	144
第4節 環境放射能	145
<b>第11章 人づくり・環境学習等</b>	152
第1節 人づくりの推進	152
第2節 環境学習等の推進	159
第3節 国際環境協力の推進	163
<b>第12章 環境における各種基盤施策</b>	164
第1節 公害の防止、健康被害者の救済	164
第2節 環境影響評価の実施	168
第3節 企業の環境保全活動の支援	173
第4節 県の事務・事業における環境配慮の推進	174
第5節 環境に関する調査・研究	177
<b>第13章 第4次愛知県環境基本計画の進捗状況</b>	182

## 資料編

大気環境	( 1)
騒音・振動・悪臭	(11)
水環境	(19)
土壌環境・地盤環境	(35)
廃棄物・資源循環	(43)
自然環境	(45)
組織・法体系等	(51)
環境行政年表	(61)

## クローズアップ 目次

・「あいち COOL CHOICE」県民運動の推進	16
・愛知県気候変動適応センターを設置しました	18
・「世界水素技術会議 2019」等において「あいち低炭素水素サプライチェーン」の取組を発信しました	21
・電動車の普及拡大に向けた官民協業組織「電動車活用社会推進協議会」へ参加しています	39
・先進環境対応自動車導入補助金制度を拡充しました	39
・三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ ～シンボルマークとサポーターズカードを作成しました～	67
・全国初の「優良浄化槽保守点検業者認定制度」を創設しました！	71
・地域循環圏づくり推進チームの発足	88
・食品ロス削減シンポジウム・ごみゼロ社会推進あいち県民大会の開催	97
・特定外来生物「スパルティナ・アングリカ（和名：コヒガタアシ）」について	117
・CSF（豚コレラ）の拡大防止に向けた野生イノシシ対策を実施しています	120
・あいち式囲いわな「おりべえシリーズ」による有害獣捕獲	121
・「愛知県広域緑地計画」を改訂しました	124
・第70回全国植樹祭を開催しました～木に託す もり・まち・人の あす・未来～	125
・環境学習講師「あいち eco ティーチャー」を派遣します	155
・「学びを行動につなぐサポート BOOK」を作成しました	163
・あいちエコスタンダード、グリーン調達の取組を推進しています	176
・愛知県環境調査センター・愛知県衛生研究所が ZEB の認証を受けました	180
・「SDGs 未来都市」の選定と本県の取組について	186

## 凡例

- ◆ 年（年度）の表記は、原則として西暦を使用し、公的文書の引用等の場合は和暦を使用しています。